



とねしょうかわらばん

10月14日版

2年生・算数「直角」

2年生の算数では、角の学習をしています。三角定規も使い始めました。「とくべつなかと」ということで、身の回りからたくさんの直角をさがしていました。ノートや教科書の角、画用紙や折り紙の角、黒板や窓の角、たくさん見つけてノートに書き、発表しています。

角に注目することはあまりないと思いますが、この学習を機に身の回りの直角を探し、子どもの感覚で理解できるといいですね。「まっすぐな角」「ぴったりの角」等々。



3年生・算数「大きい数」

3年生の算数では、「大きい数」の学習をしていました。位取り表を使ってノートに大きい数を書いたり、数字の位が合っているかどうかを確認したりしていました。

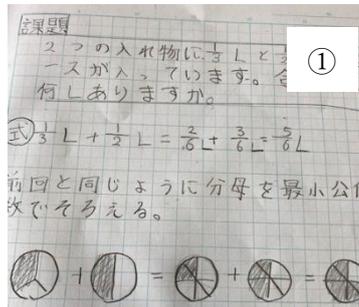
最初はこの位取り表を使いながらですが、だんだんと頭の中にこの表がイメージできるようになるといいですね。



5年生・算数「分数のたし算・引き算」

5年生の算数では、分数のたし算、引き算の学習をしていました。公倍数を使って通分してから計算するのですが、なぜ、通分しないとイケないのかから考えました。①の写真はノートに自分の考えを書いています。それを大型モニターに映し、考えた本人が説明しました。②の写真は、黒板に図を描いて、自分の考えを説明しています。友達のかんがを知ることで、段々理解していくことができていました。

教室の中でみんなと一緒に意見を出し合っている姿がとても楽しそうでした。



やり方がわかったら、あとは練習です。答えを出す時には公約数を使って約分もします。これも少し大変です。この学習は、なかなか難しいです。③のノートのようにスペースを空けて、見やすく書くことを常に意識していくことができるようになる近道かもしれません。

